

クラブ協議会

地区研修協議会の報告

司会進行

西村 美智子次年度幹事

会長・幹事部門

永井 一史次年度会長

新本今年度ガバナー公式訪問のクラブ協議会の内容は、奉仕活動の実績と今後の方針、拡大および増強について、平和への取り組みについて、公共イメージ向上について、5年後のクラブの在り方について話をして下さいとのことです。次に上山次年度地区研修リーダーより、研修会が多すぎるので来年度は年2回、8/8と11/14に開催。8/8は公共イメージ向上研修会、11/14は青少年とローターアクトの研修会です。地区賦課金は現行通り。地区予算ですが、新本今年度ガバナーは沖縄から上京のため250万円の赤字予算です。収入は8,070万円、支出が8,320万円です。ただ、次期繰越金は2,377万円になるとのことです。赤字解消のため会員増強をして下さいというお話でした。規定審議会の決定事項は、メイクアップは例会日、前後2週間でしたが、年度内のメイクアップが可能になりました。RI人頭分担金は、2020-21年度から1ドル値上げになります。国際ロータリーは120万人以上の会員数なので、1億2千万円以上の増収です。クラブ運営の戦略計画について、将来自クラブがどうあるべきかの計画立案をお願いしますとのことでした。

クラブ奉仕部門

山下憲男次年度委員長

ディスカッション形式でした。私は、メンバー間の輪の熟成が大切であること、例会の出席率UP、会員増強と退会防止、地域貢献の重要性などを発表しました。クラブ奉仕委員会は内向きな印象はありますが、クラブの活性化のために非常に大切な委員会なので、地道に活動して行くことが大切だという共通認識でした。

職業奉仕部門

奥山 聡次年度委員長

多田パストガバナーが講師で、「自分の職業の中でどのような職業奉仕を実践しているか」というお話をされました。また、職業奉仕の事前アンケートの中に、衛星クラブを作っているというクラブがあり、多田パストガバナーより衛星クラブの説明がありましたが、「Eクラブと衛星クラブの違いが分かりません。」と発言したところ、「調べてからお答えします。」とのことでした。「お茶の水のスポンサークラブなので、是非教えて下さい。」と言って終わりましたが、未だ回答は頂いていません。

社会奉仕部門

岡田 邦男次年度委員

松下次年度地区社会奉仕委員長より、年度方針の発表がありました。

1. 各クラブの社会奉仕活動の支援と広報
クロスプロモーションを意識
会員増強にも資することを意識

2. 公共イメージ向上委員会とも連動
2. 地域社会における奉仕の機会の調査と各クラブへの周知
社会福祉協議会との連携
3. 地区補助金活用支援
4. クラブ社会奉仕委員長会議開催
10/30(水)15時~18時

また、クラブ社会奉仕委員長にお願いしたいこととして、

1. 自クラブ奉仕活動の見直し
2. 地域社会福祉協議会と自クラブとの連携の検討
3. 奉仕活動によるロータリー公共イメージ向上と会員増強
4. 地区補助金活用

最後に百目鬼ロータリー希望の風奨学金支援委員長より奨学金支援の方針のお話がありました。

青少年奉仕部門

俣野 幸昭次年度委員長

インターアクト、ローターアクト、青少年交換、RYLA、米山記念奨学、ロータリー財団奨学などのプログラム修了者による「学友」が組織されました。奨学生の現在を知ることがありませんが、アナウンサー、TBSの記者などで活躍している方がいらっしゃいます。彼らの成長をフォローし、修了者たちとロータリーの絆を深め、ロータリアンへの流れに導くために設けられました。また、次年度は青少年交換学生のホストクラブではありません。

米山奨学部門

張 碧華会員

米山の目的は、日本と世界の架け橋となる人材育成で、2580地区の奨学生は37名、中国からは13名、韓国8名、他国からは16名です。選ばれる条件は学業優秀者、大学からの推薦、ロータリーの目的に沿うかどうかです。奨学生を支援するためには、ロータリアン一人当たり平均2万円の寄付が必要です。奨学金の意味を理解して頂きご協力をお願いします。

国際奉仕部門

佐々木 啓策次年度委員長

今年の国際大会はドイツのハンブルグで開催されますが、次年度はハワイのホノルルです。1969年にホノルルで開催した時は約3,800人の日本人が大挙したので、今から予約をした方が良いというアナウンスがありました。また、日台親善会議のご案内がありました。台湾にはたくさんのクラブがあり、定期的に親善会議が開かれていて、次回は2020年3月6日(金)福岡で開催されますので、参加し親交を深めてほしいというご案内でした。最後に、ロータリーにはバギオ基金があります。これは戦前に日本人が道路工事などの労働者として、フィリピンに渡りましたが、日本軍の敗戦により、日本人や日系フィリピン人は差別的な扱いを受けました。それを知ったキリスト教のシスター海野さんが助けてくれ、その後、ロータリーも支援することになりました。支援は子供の教育資金の援助です。皆様にも参加してほしいというお話でした。

閉会点鐘

奥山 聡会長

創立/1993年10月13日(平成5年)
事務局/〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-2
グランドメゾン九段906号 <http://tokyo-orc.jp/>
Tel: 03-3288-7300 Fax: 03-3288-7400
E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 ホテルグランドパレス Tel: 03-3264-1111
会長: 奥山聡 幹事: 山下憲男
会報委員長: 高山
委員: 青木 岩佐 笠原 俣野 岡田 岩佐